

広報資料

【問い合わせ先】

呉海上保安部交通課長 伊藤

0823-22-0999



令和4年10月12日

令和4年9月中の海難発生状況（速報値）

～航行中はもちろん、漂泊中も常時、見張りの徹底を～

呉海上保安部管内における令和4年9月中の海難発生状況は、船舶海難2件3隻、人身海難4件4人となっています（死者2人）。

（広島県内：船舶海難6件7隻、人身海難9件9人（死者3人））

➤ 海難の内訳【詳細は別紙参照】

船舶海難 2件 3隻 /前年同月 1件 1隻

内訳 漁船2隻、交通船1隻

（民間救助機関による救助を除く）

人身海難 4件 4人（死者2人） /前年同月 4件 5人（死者1人）

➤ 海難の特徴

漁船同士の衝突事故が発生している。

➤ 海難防止のポイント

漁船の衝突事故が発生していることや、涼しい気候となり、釣りをする人の増加が予想され、釣りに伴う事故の発生が懸念されることから、次の点について呼び掛けます。

・ 常時、見張りの徹底

航行中はもちろん、漂泊状態での遊漁中や魚の選別などの作業中であっても、周囲の見張りを徹底し、衝突の恐れがある場合は、余裕をもって避航しましょう。

・ ライフジャケットの着用

万が一の落水時に備え、ライフジャケットを必ず着用しましょう。

・ 気象・海象の確認

天気予報や海の安全情報で提供される風向・風速などを確認し、天候の悪化が予想される場合は、釣行を取り止める、若しくは、早めの帰宅を心掛けましょう。

・ 複数人数での行動

万が一の事故に備え、単独行動を避け、複数人数で行動しましょう。

・ 立入禁止区域に入らない

釣りをする場合は、防波堤など立入が禁止されている場所には絶対に入らないようにしましょう。

※本広報における数値は速報値であり、今後の調査結果により変更する場合があります。

海 難 事 例

■船舶海難

【事例1】（推進器障害）

発生日 令和4年9月15日（木）夕方
発生場所 広島県呉市音戸町第二音戸大橋南方海域
事故船舶 交通船（1名乗り）
事故概要 交通船は、阿賀漁港から呉港向け航行中、上記場所で推進器にロープが絡み航行不能となったもの。

【事例2】（衝突）

発生日 令和4年9月29日（木）夜中
発生場所 広島県呉市音戸町小アジワ島東方海域
事故船舶 漁船A（3名乗り）、漁船B（1名乗り）
事故概要 漁船Aは、江田島市三高港から香川県高松港向け航行中、漁船Bは漂泊しながら作業中、上記場所で衝突したもの。（詳細調査中）

■人身海難

【事例1】（負傷）

発生日 令和4年9月25日（日）日中
発生場所 広島県呉市倉橋町南東 鍋島の北方海域
事故者 女性（30代）
事故概要 事故者は、友人が操船する水上オートバイに曳航された遊具に乗って遊興してたところ、バランスを崩して落水し、負傷したもの。

【事例2】（負傷）

発生日 令和4年9月27日（火）午前中
発生場所 広島県呉市音戸町大浦崎海岸 沖合海域
事故船舶 男性（20代）
事故概要 事故者は、上記場所においてかき筏の設置作業中に負傷したもの。